

ハーモニー

『ハーモニー＝2音以上の音を同時に出した時に生じる融合音』どちらが強くて、弱くても、美しい音はかもし出せない。性別に関わりなく全ての人がお互いの存在を尊重し、ともに作り出す社会の仕組みは全ての人にとって心地よいはず。この情報誌には、そんな思いがこめられています。

性別に関する「無意識の思い込みエピソード」入賞作品決定！

(北谷町男女共同参画推進事業)

「男性だから」「女性だから」といった性別に関する役割分担の「思い込み」や「決めつけ」などに気づいたり、「ヘンだな」と感じたことはありませんか？

性別による固定観念に気づき、意識を変えていくことを目的として、令和7年6月に『性別に関する無意識の思い込みエピソード』を募集しました。

このたび、審査会を開催し、応募総数 150作品の中から、14 作品の入賞が決定しました。



～審査会の様子～

グランプリ (1名) ・ 中学生の部 山田 青空さん (守ってもらう女性像の崩壊)

お母さんに、アニメのお父さん像で誰が好き？と聞かれた時に、ふと思いました。昭和から続くサザエさん、平成の代表的なクレヨンしんちゃんと、ちびまる子ちゃんは、どこにでもありそうな普通の家族で、全員お父さんは毎日働きに出て、お母さんやおばあちゃんは家にいて家事をしています。

なぜ男性だけが働いてるのだろう？と疑問がありました。

スーパーマリオやディズニーアニメも、男性が強く、プリンセス(女性)は弱い存在で、王子が助けにきてくれます。髪の毛も長く美しいのは、何故なんだろう？

しかし、世界中の老若男女が好きなジブリ映画は女性が主役で、最初弱かったけれど、成長すると共に強くなっていき、男性顔負けに戦う所が、世界中の女性が共感したように思います。

これからは、どちらが強くなきゃ！とか、どちらかだけが外に出て働くと言うよりも、共に成長し、お互い助け合える強さを持って生きないといけない時代なんだと思います。



※最優秀賞作品は次のページへ続きます。

最優秀賞 (5名)

一般の部 山田 さん (無題)

私達夫婦は内地出身の為、頼れる親族が近くにいないので、夫婦2人で子育てをしています。

産後3ヶ月ほど経ち、久しぶりに美容室の予約をしました。自分の事が後回しになっていたので、リフレッシュ&キレイになれることが楽しみでした！

男性の美容師さんとの会話で子供が3ヶ月と話すと、まず「おばあちゃん(私の母)が見てるんですか？」と言われました。「いや、主人が家で見てます」と伝えると「理解があつてすごい旦那さんですね！旦那さん、おむつもミルクも全部1人でやってるんですか！まじすごいです！」としない夫がベタ褒めされました、、笑
「え？私も毎日してるけど、それは褒められないの？」と思いました。笑

我が家は家事も子育ても平等で、それを楽しみながら行っているの、母親が子供を見るということは当たり前で褒められず、父親だけが褒められることに驚きです！

高校生の部 林 心優 さん 『責任は女性だけ？』

時々ニュースになる、産まれたばかりの赤ちゃんが捨てられる事件。SNSのコメント欄を見ると、ほとんど母親が責められています。確かに尊き命を捨てる行為は許されないことですが、なぜ母親だけが責められるのでしょうか。妊娠は1人ではできません。父親が原因という可能性もあります。それなのに、女性だけ非難されるのは、差別ではないでしょうか。

高校生の部 伊佐 智之伸 さん 『男だけど』

私は一般的な男子とは思考が若干ずれている。男ならカッコイイ物、服、女の子ならかわいい物、服という観念が存在している。しかし、私はその逆である。幼い頃から親も、社会を見ても男はカッコイイ物が好きだと擦りこまれてきた。だが私は明るくかわいいものが好きだと思いつけてきた。しだいにスカートを着てみたい、かわいいものを身に着けたいと思うようにもなった。けれど友達、家族にも言えずに仮面を被って生活するうちに、カッコイイが男としてのポリシーだと思いつくようになった。男として、と思えば思うほどに本心を否定される怖さから逃げてきた。

社会全体に根強く残っている男女に対する思い込みの観念のせいで少し生きづらく感じることもある。このような観念は消えることはないと思っている。そうだとすると、自分の思いを幅広く受け入れられる、人に伝えやすくなるような社会で自分として生きたいと思う。

高校生の部 大見謝 いちか さん 『慣習』

清明祭などでのお手伝い。お料理の支度やおもてなし、親戚への気遣いは女の子の役目と自然に決まっています、私も長女として慣れているし、沖縄の慣習として理解もしている。けれど、気づけば男の子はあまり呼ばれず、親戚の中心でおしゃべりをしていたり、離れたところでスマホに夢中になっていた。話の輪の中にいないのならせめて手伝いくらいはしてほしいな、と思ったが、後々思えばなぜ話の輪にいれば良くて、なぜ私も座っていたのに男優先にしているのだろう。自分の中の「当たり前」に少しだけモヤモヤが残った。

小学生の部 ハップバーン 結仁 さん 『学校の更衣室』

学校の体育の時間の前、女子はクラスの前のカーテンがある更衣室で着替えている。でも、男子は誰もが見える教室で着替えている。男子がまだ着替えているのに、女子は自分のペースで教室に入ってくる。男子でも着替えているところを見られるのが嫌な人も数多くいる。男子用の更衣室を作りたい。





弁護士による女性及び男性法律相談 性の多様性に関する相談会

6月25日開催

琉球大学法科大学院の協力による「弁護士による女性及び男性法律相談 性の多様性に関する相談会」を北谷町役場内で開催しました。当日は、弁護士だけでなく、ロースクールの教員や学生も相談に入り、法律に基づいた考え方やアドバイス等を相談者に伝えました。

参加者からは「弁護士の先生だけでなくロースクールの学生さんからも様々なアドバイスをもらえて良かった」「このような相談会があると助かる」との感想がありました。



相談対応した琉球大学法科大学院の齋藤実教授（弁護士）（前列左から2人目）、同矢野恵美教授（同右から2人目）と学生の皆さん

お知らせ

知っておきたい 国際結婚・離婚に関するいろは

国際結婚にまつわる法律問題やハーグ条約、子どもに与える影響に関する講座を開催します！

日時：11月26日(水) 19時～21時
場所：北谷町役場 1階 レセプションホール
対象：関心のある方ならどなたでも
※受講料無料 ※申込必須 **先着40名**

お問い合わせ：北谷町役場 町長室
098-936-1234(内線1110)



対面講座

詳細及び参加申込はこちらから▶



お知らせ

トータルビューティー& 生活支援等相談会

美容や整体、スピリチュアル等のブースを体験しながら様々な相談窓口を紹介します！

日時：12月6日(土)・12月7日(日) 10時～16時
場所：沖縄コンベンションセンター 会議棟A1・2
対象：県内在住の女性
(特に孤独や孤立で不安を抱えつなかりを必要とする女性)
お問い合わせ：女性を元気にする会 (E-Mail: info@joseigenki.com)

参加申し込みや参加料は不要です。
お気軽にお越しください！

昨年の様子



DV・その他相談窓口

～ひとりで悩まず
ご相談ください～

緊急時は110番へ

沖縄県配偶者暴力相談支援センター（女性相談所）

☎ 098-854-1172

月～金 8:30～17:15 土日・祝日 8:30～16:30

中部配偶者暴力相談支援センター（中部福祉事務所）

☎ 098-989-6603

月～金（祝日除く） 8:30～17:15

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター
(with you おきなわ)

#8891 又は 098-975-0166

北谷町

女性相談 男性相談
LGBTQ相談

DV・夫婦関係・自身の生き方・子育て・仕事・家庭生活・人間関係に関すること 等

相談員直通

080-6489-6980

月・水・木（祝日除く）
9:00～17:00



令和6年度北谷町男女共同参画推進状況報告（抜粋）

「第三次北谷町男女共同参画推進計画」に基づく、北谷町の男女共同参画における推進状況の報告です。※詳しくは町公式ホームページをご覧ください。



基本目標1 全ての人を支えあい築く住みよいまちづくり

◆目標内容：男女共同参画の理解及び推進、地域活動や政策方針決定過程への女性の参画促進

- ・SDGsの主要ゴールである「ジェンダー平等」について学び、一人ひとりを尊重し合い、認め合うやさしいまちづくりについて考える「SDGsカードワーク『未来の北谷町を創るのはあなた』～誰ひとり取り残さない北谷町にするには～」を開催した。【町長室】



SDGsカードワークの様子

基本目標2 互いに認め合い高めあう男女共同参画意識の形成

◆目標内容：男女共同参画や人権尊重（DV防止施策含む）、多様性の理解について意識醸成を図る

- ・地区公民館（上勢区、宮城区、美浜区）で男女共同参画意識の促進に向けた講座として、性別に関係なく料理ができるようになることを目指し、親子クッキング教室を開催した。【社会教育課】
- ・「北谷町女性及び男性相談（DV相談）支援事業」として、庁内における相談支援体制を整備し、性別を問わず対応できるよう、男女1名ずつ相談員を配置した。【町長室】

基本目標3 全ての人の仕事と生活の両立支援

◆目標内容：全ての人仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を実現できるよう、女性の社会参画や経済的自立、男性の家事・育児への参画や家庭生活での自立支援を推奨する

- ・男性のスキルアップを目指し、生涯学習プラザや砂辺区公民館において、男性向けの料理教室を開催した。【社会教育課、生涯学習プラザ】
- ・町役場内外の各相談窓口を一覧にした「北谷町役場相談窓口パンフレット」を作成し、必要な町民や関係課等に配布した。【福祉課】

基本目標4 全ての人健康づくりの充実と福祉の向上

◆目標内容：町民の健康づくりと、誰一人取り残さない社会づくりを進めるため、男女共同参画の視点で、配慮しながら健康支援や福祉サービス等の提供を行う

- ・地区公民館等で、介護予防事業を実施した（参加者494人）。さらに、男性の参加促進を図るための取り組みとして、保健相談センターや老人福祉センターにおいて、男性貯筋クラブを実施した（参加者48人）。【福祉課】

基本目標5 平和行政及び国際交流・国際理解の推進

◆目標内容：安心できる日常生活を過ごすことや、男女共同参画を進める上では、平和が全ての出発点であることから、平和行政を推進するとともに、様々なバックグラウンドの人々との交流を通じて相互理解と国際感覚を養う。

- ・平和学習派遣事業として、中高生9名を、被爆地である広島市と長崎市へ派遣し、平和推進に関する人材育成を行っている。また、平和学習派遣参加者が各種イベントで平和メッセージの発信や戦跡ガイドを行うなど、「北谷町ピースメッセンジャー」としての活動の場を創出した。【町長室】

【北谷町男女共同参画会議からの意見（抜粋）】

- ・地区公民館や生涯学習プラザで取り組んでいる、男性向けの料理講座や親子クッキング以外にも、男女共同参画という視点から、夫婦で参加する料理教室や、若い世代がカップルで参加できる料理教室も必要ではないか。また、男性向けの料理講座では、メニューを普段家庭で食べている料理やお酒のおつまみになるような料理を作り、男性自身が準備から片付けまでの調理全体について慣れることを目標にしてはどうか。

ハーモニー72号はいかがでしたか？皆さまのご感想、ご意見、男女共同参画に関する情報等をぜひお寄せください。お待ちしております！

編集・発行／北谷町 町長室 秘書広報係 ☎098-936-1234（内線1110）

